

令和2年度 みんなでつくった壁新聞

◇クラブ名：三重中学校・高等学校科学技術部

◇壁新聞のタイトル：三重中学校・高等学校の科学技術部の活動

◇活動のテーマ：自然・生物多様性、水（川、海、湖）

◇クラブの人数：2人

◇クラブの種類：学校のクラブ

◇クラブの所在地：松阪市

◇クラブの誕生日：平成16年

◇活動内容

月に1回、地元松名瀬干潟で、主にウミナ種を対象とする生物相調査を行っている。その発展としてウミナ種の飼育実験をおこなっている。また、海と深い関係がある森でも活動している。また、環境教育としてイベントに参加して、海でとれる貝殻を使ってキーホルダー作りなどを行い、それを介して海に興味を持ってもらうという活動もしている。

これらの調査の結果や活動内容を学会で発表している。

◇子どもたちからのアピール

科学技術部が行っている活動の中の一つである調査について紹介します。私たちの調査は地元と深く関係しており、色々な方の協力があって活動が実現しています。松名瀬干潟は私達の地元でもあります。地元だからこそ学校が近く、月に一回というペースで調査ができるという利点があり、クラブの中で先輩から後輩へと受け継がれていて、今年で10年目となっています。私たちの活動を知ってもらい、環境保全について考えるきっかけになれば良いと思います。

◇サポーターからのメッセージ

中学3年生がはじめて壁新聞を完成させてくれました。本クラブは高校生とともに活動していることもあり、活動の内容や意図が下級生ではわかりにくく、特に中1、2年では作り上げることが出来ませんでした。今、中3となり自分達の理解が出来ていることが多くなり、それをまとめてくれました。良い機会をありがとうございます。これを活かし、発展してほしいです。